

写真アルバム

「毎年3月7日に集まろう!」2013年ミニ同窓会 2013.3.7. By S.Maeda ほか

今年も沢山の元気な笑顔に出会えました



県尼昭和37年卒同窓生(県尼37会) 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテルニューアルカイクにて

県尼昭和37年卒同窓生(県尼37会) 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテルニューアルカイクにて

お知らせ

平成二十五年十一月二日(土)
 創立九十周年記念式典
 アルカイクホール (阪神尼崎駅北)
 懇親会
 都ホテルニューアルカイク (阪神尼崎駅北)



県立尼崎高校 昭和37年卒 ミニ同窓会「2013年県尼37会」

日時 平成25年3月7日(木) 午後13時半

集合 都ホテル ニューアルカイク ロビー参集
 ホテル1F「アゼリア」 Tel 06-6488-4963 で
 (ニューアルカイク ホテル内)

会費 5000円程度
 〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通2丁目7番1号
 TEL: 06-6488-7777(代表)
 (阪神尼崎 総合文化センター横 旧ニューアルカイクホテル)

やっとぽかぽか春の暖かい陽ざし ぱっと春がやってきた

「ロビー何人集まれるだろうか? 誰にあえるだろうか?」と胸ワクワクの同窓会

今年も数多くの仲間の笑顔に出会えました

本年出席できなかった仲間にも 仲間の笑顔とエネルギーを届けます

待ちかねた『3月7日に会いましょう』県尼37会ミニ同窓会」が 3月7日午後2時から「都ホテル ニューアルカイク」で開催され、今年も関東や九州から駆けつけてくれた仲間を含め、50数名の多数の仲間が参集し、沢山の笑顔に出会えました。本当に楽しいひとときを仲間と過ごせ、ありがとうございました。

本年は県尼創立90周年に当たり、11月2日(土)に記念式典と全体同窓会の開催が予定され、「11月2日 創立90年式典にこの37会 元気な仲間が多くご参加されるよう」と実行委員長の池辺善夫氏(38年卒)も駆けつけてくださいました。

全く会の進行役いらずで、会のスタートから、あっちでも こっちでもと 談笑の輪・輪・輪が広がっていきました。関東・九州から駆けつけてくれた仲間の紹介・中埜君が尺八の腕を披露し、ひとりひとり前に出て名前と笑顔の顔見世。また 新しい輪が広がってゆきました。

あっという間の2時間半。和やかな会の締めくくり、みんなで肩を組んで、熱風「高校三年生」を歌い「次回来年の3月7日の県尼37会」・「本年11月2日 県尼90周年記念式典・全体同窓会」での再会を約してお開き。そのまま 会場を移して 連れ立ってカラオケなど2次会・3次会へ。私も夜遅く 家に帰りました。

今回も前田君ほか多くの仲間がスナップ写真を撮ってくれましたので、県尼37会ホームページにまとめて掲載させていただきました。必要なスナップをホームページから保存ください。また、会に夢中で みんなでの集合写真を撮るのを忘れてしまいました。これも愛嬌 自分のスナップや仲間のスナップを 次のページでお探してください。どこかに写っているとおもいます。

また、今回諸事情で出席出来なかった仲間の話もあちこちで話題に今回出席できなかった仲間も含め、次回には みんな元気で再開出来ることを願っています。

「仲間がいる 次回も また みんなの笑顔に出会いたい 」

まだまだ 三寒四温の日が続く時節 健康第一 今を元気に



県尼昭和37年卒同窓生《県尼37会》 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテル ニューアルカイクにて



梶尼昭和37年卒同窓生《梶尼37会》 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテル ニューアルカイツにて



県尼昭和37年卒同窓生《県尼37会》 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテル ニューアルカイクにて



県尼昭和37年卒同窓生《県尼37会》 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテル ニューアルカイクにて



県尼昭和37年卒同窓生《県尼37会》 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. 都ホテル ニューアルカイクにて



県尼昭和37年卒同窓生《県尼37会》 2013年ミニ同窓会 2013.3.7. ホテルアルカイクにて







































































盛り上がって青春 二次会で

ニューアルカイツクホテル 22F





















3次会 JR尼崎駅前
ハナミズキで



ミニ同好会で素晴らしい尺八演奏を披露してくれた中埜さん
 尺八を持ってシルクロードを旅された時の話などを
 「尺八を人生の友として」の一文にまとめ、今回の同窓会に持参していただきました。
 本ホームページにも掲載させていただき、仲間の皆さんにも配信させていただきます。



尺八を人生の友として 中埜和童

初めはトランペットから
 私は中学1年生の時、ブラスバンド部に入り、その後、高校、大学、卒業後まで10年余り、青春時代をトランペットとともに過ごし、マーチ、ジャズ、クラシックあらゆるジャンルを音楽を楽しみました。そして、30歳も近づいた頃、トランペットを続けるのをやめたいと思いつつ、尺八のサウンドが耳に入ってきました。「やっばり、日本人には尺八のサウンドがフィットするな」と感じ、尺八とジャズのフュージョンでもやってみようかと思いつき、四谷の寛門会本部で山下慶蔵先生の指導を受けることになりました。

尺八を人生の友として
 尺八のサウンドに触れられて稽古を始めてから30年余になりますが、慶蔵先生ごき儀、藤井前寛先生について尺八を吹き続けています。外曲や本曲の面白さも少しずつわかってきましたが、まだまだ本物には程遠いという感を抱いています。しかし、わが人生の壮年期・熟年期を通じて尺八といわゆる友達関係を維持してきたと思います。特に、単身赴任をしていた時は心置きなく尺八の稽古ができて、このまいつまで単身赴任を続けていたいという心算でした。また定年後は楽しみにしていた海外旅行に出かけるときに尺八を携帯して、人の迷惑もかき見せず、静の思い出し演奏をするようにしています。尺八のルーツに出会ったり、尺八を通じて外国の人達と交流できるチャンスもあり、わが友、尺八に感謝しています。

月の砂漠
 友人達と一緒に教場方面へシルクロード旅行に出かけたことです。教場郊外の鳴沙山といふ砂丘に行く機会があり、ぜひ砂丘の頂上で吹いて見たいと思い、尺八を抱えて行きました。ラフダリに乗って砂丘の頂上まで連れて行ってくれたと思いましたが、麓まででおぼろい、後は自分で綱梯子を伝ってよじ登ることにしました。音筒の表に頂上にはたり響き、下まで帽子落ちないほど注意しながら「月の砂漠」「シルクロードのテーマ曲」などを吹きました。本場の砂丘で尺八を吹くとピンタリとなるものを感じました。



同窓会に各地から駆けつけてくれた50名を超える多数の仲間
 同窓会中 スナップ写真を撮るずっと撮影し、2003県尼37会の写真帳のベースを提供してくれた前田さん
 同窓会の裏方を黙々とこなしてくれた幹事団の仲間たち
 おかげでこんなに素晴らしい同窓会
 そして写真アルバムがまたひとつ出来ました。
 本当にありがとう

、



みんな元気一杯 青春しました
また、次回の再会を約束して



同窓会報

お知らせ

平成二十五年十一月二日(土)

密創立九十周年記念式典

アルカイックホール

密懇親会

都ホテルニューアルカイック

(阪神尼崎駅北)

(阪神尼崎駅北)



「仲間がいる 次回もまた みんなの笑顔に出会いたい」
まだまだ三寒四温の日が続く時 健康に留意して、お過ごしください。